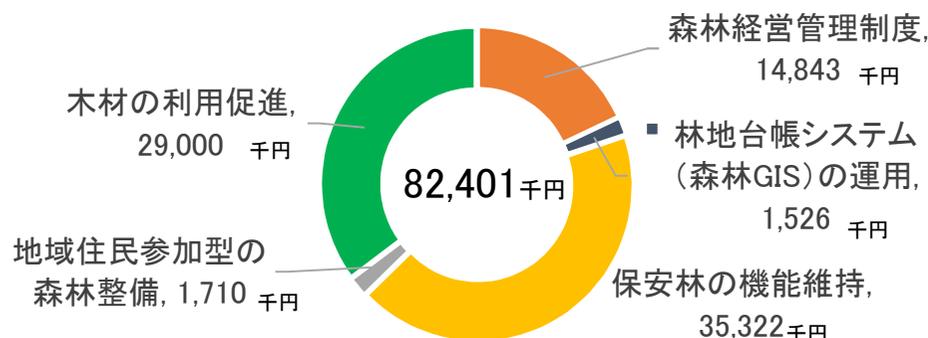


- 令和5年度は、森林環境譲与税を活用し、下記の事業を実施しました。
- ①森林の整備に関する施策
 - …森林の所有者に対する経営管理制度に基づく意向調査や境界の明確化＝次頁＝、海岸保安林等の機能維持 など
- ②森林の整備を担うべき人材の育成及び確保
 - …森林整備ボランティア団体の活動支援 など
- ③森林の有する公益的機能に関する普及啓発・木材の利用の促進
 - …山潟コミュニティハウスの新築工事、保安林イベントの実施

令和5年度森林環境譲与税の用途



基礎データ

①令和5年度譲与額	97,740千円
②私有林人工林面積(※1)	2,353ha
③林野率(※1)	7.5%
④人口(※2)	789,275人
⑤林業就業者数(※2)	54人

※1:農林水産省「2020年農林業センサス」より

※2:総務省「令和2年国勢調査」より

主な事業内容

1 海岸保安林等の機能維持

- 海岸保安林の松くい虫調査や被害木の伐倒・くん蒸、西海岸公園ではクロマツの苗木の植栽を行い、森林環境の保全を図った。
- 北区海岸林の現状と課題を整理し、将来の方向性を定めるため、「北区海岸林保全計画(第2期)」を策定した。計画の期間は令和6年から令和15年の10年間としており、北区の海岸林保全活動を行う際の指針となる計画である。



(事業1:西海岸公園でのクロマツ苗木植樹)

2 地域住民参加型の森林整備

- 森林整備ボランティア団体等の活動を支援し、森林環境の保全を図った。
- 【実績】 補助金交付5件



(事業1:北区海岸林保全計画第2期)

3 木材の利用の促進

- 住民の皆さんの地域拠点の場となる「山潟コミュニティハウス」＝下写真＝を木造平屋建てで整備。構造材・内装仕上げ材ともに、県産材を積極的に活用した。



(外観)



(ホール)

- 新潟市では、森林所有者の高齢化・不在地主の増加等により、適切な管理が困難となった森林の増加が課題となっていることから、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度による森林整備を推進していく方針です。
- 令和元年度から、モデル地区の森林所有者に対して所有森林に関する意向調査を開始し、令和5年度においては、以下の取組を実施しました。
 - ・モデル地区において、林業経営に適した森林と適さない森林のゾーニング、及び航空レーザ計測による森林境界明確化を行いました。
 - ・林業経営に適さない森林について優先順位を定め、一部のエリアで、経営管理権集積計画を策定しました。
 - ・また、新たに選定した2地区について、意向調査を実施しました（意向調査面積184.29ha →うち、市への委託希望面積は93.10ha）。
- 令和6年度は、経営管理権集積計画を策定したエリアで市の事業として間伐を実施するほか、意向調査済み地区においてゾーニング・森林境界明確化を行っていきます。

□ 事業内容

1 ゾーニング・森林経営計画の作成斡旋・森林境界明確化

- ・市に委託意向のある所有者の人工林129.4haについて、林業経営に適した森林と適さない森林のゾーニングを行った。林業経営に適した森林は林業経営体へ意向調査情報を提供し、森林経営計画の作成を斡旋した。また、隣接地との合意形成を図るため、航空レーザ計測を用いた森林境界明確化を行った。

【実績】 林業経営体による森林経営計画の作成 1件・51.4ha
境界推測図の作成 301.6ha (1847筆・268名)

【事業費】 6,985千円 (境界推測図作成費用。全額譲与税)

2 経営管理権集積計画の策定

- ・林業経営に適さない森林のうち、エリア内または山麓が土砂災害警戒区域などに指定されており、かつ面的にまとまって同意が得られたエリアについて、経営管理権集積計画を策定した。

【実績】 11.36ha (63筆・11名)

【事業費】 3,445千円 (システム改修費用。全額譲与税)

□ 取組の背景

- ・森林所有者の高齢化や不在地主の増加が進んでいることに加え、急傾斜地も多いことから現地での確認が難しく、森林境界が不明となっている事例が多い。
- ・従来方式の境界明確化（現地立ち会い、草刈り、杭の設置、人力での測量）では、境界確定までに長時間を要する。

□ 工夫・留意した点

- ・令和2年度に実施した航空レーザ計測の解析データを活用し、境界推測図を作成した。

(図1：航空写真・樹種判別図・微地形表現図を重ね合わせる)

(図2：測量技師による境界推測を実施)

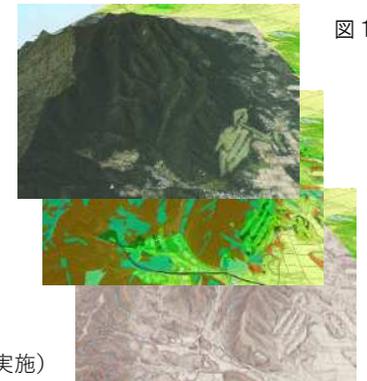


図1

□ 取組の効果

- ・境界推測図を用いて所有者からの同意を得ることで、森林所有者立会いのもと現地で境界確認を行う事例が生じず、所有者の負担軽減及び事務の効率化につながった。



図2